

西原純子先生の講演  
を聴いて

会がもう始まっていたのに気付かないで隣の方と相談を続けていて、厳しく注意された。当然のことだ。恥ずかしくなった。そんな気持ちを引きずっているうちに講演は始まった。

ときどきお話が聞き取りにくかったけれど、ぼくにとっては、外国語として日本語を教えるヒントがいっぱい詰まった講演だった。特に印象に残ったところを、順不同で箇条書きしてみよう。

●日本語は名詞中心の言語。だから「これ、なに?」「それ、ペン。」でコミュニケーションできる。「です」は丁寧表現。be動詞とは違う。

●「こそあど語」を物理的距離で説明すると「あれ」で行き詰まってしまう。「あれ」は「あの世」という語で分かるように、「話し手と聞き手のどちらからも遠い」という意識を共有している存在。

●教える時、教師に立ち位置や動きが重要(実際にやってみせた)。ただし、「行く」などの場合、教師が動いてはいけない。「行く」と「来る」の区別が付かなくなってしまう。

●形容詞は先ず目に見えるものから教える。「長い・短い」などの場合、実物ではなく絵で説明したほうがいい。「古い・新しい」なども同様。実物の場合、色の違いなどによって学習者を混乱させる。

●日本語は相手中心の言語。「です」「ます」では社会的コミュニケーションができない。例えば「今日は寒いです」ではなく「今日は寒いようです」と言ったほうがいい。

●「できる」は英語の can ではない。結果を示す。例えば「子どもができる」「ご飯ができる」。

●かなり話してから文字を教えると上達が遅い。話したらず書き、読むようにしなければいけない。

(6班 中原さん)

これまでの

助成金獲得活動について

2年前に第4回部落解放・人権研究所 識字活動支援「安田識字基金」助成対象事業から、20万円を助成していただき、新しいコピー機を購入。パソコン購入にも役立てることができた。この教室の運営に豊富な資金がない状況では、その後も他の団体や基金による助成対象事業から助成していただけることは、真にありがたいことで継続して助成金申請をするつもりでいた。しかし、昨年その「安田識字基金」が、不況の影響で助成事業から撤退してしまった。大阪府内には、数多くの助成事業を実施している団体がある。しかし、その多くは、在宅老人、障害児、者、児童問題等の福祉ボランティア活動が対象となっている。そんな状況の中で、市岡日本語教室のような団体に助成してくれる所を探してきた。そして見付け申請した。その助成事業団体は、「財団法人 大和証券福祉財団」で、今年度は、全国から、514件の応募があり、その中から198件が採用された。

その中に、この教室からの申請が審査に合格して助成していただけることになった。誠に嬉しいかぎりである。助成の本身は、金額で233,280円。用途は、夏と秋の教室外学習である。この市岡日本語教室で学習する学習者に「教室以外で日本の文化にも親しんでいただきたい。また、気分を変えての学習の場としてほしい」が目的である。

内容は、7月17日(土曜日)京都祇園祭山鉦巡行の見学、11月14日&21日(日曜日)に三重県名張、赤目四十八滝に紅葉ハイキングを実施する。交通費とお寺の拝観料は、助成金を活用する。この学習に、学習者、ボランティア共に多数の参加を期待している。

このような活動は、今後においても実施したいため、引き続き助成対象事業を実施している団体を探して助成金申請を続けていくつもりでいる。

もう一つ、一昨年8月からスパーマーケットのイオン株式会社「ジャスコ」がPRとして催している「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に、21社のボランティア団体と共に参加している。このキャンペーンは、毎月11日、買い物をしたお客様が「レ

シ」で支払うと、黄色のレシート(領収書)で発行される。この黄色のレシートを「黄色いレシートキャンペーン」を実施していき「す」と言って、売り場の出口付近に立ち、募金箱のような箱をお客様に差し出して、黄色のレシートを箱の中に投入していただく活動を行っている。そして、箱に投入されたレシート合計金額の1%分に相当する金額の商品を、3ヶ月分単位で奇贈してもらっている。キャンペーンに参加する時間帯は、毎月11日の午後5時~6時または、6時~7時の1時間、最低4~5人の方にジャスコ野田店に集まっていたら活動している。このような活動は、市岡日本語教室が健全な運営を続けていくために必要なこととして理解していただいて、学習者、ボランティア各位の協力もお願いしたいと考えています。

最後に、大和証券福祉財団の助成金申請に市岡日本語教室を推薦していただいた、港区社会福祉協議会様に紙面を借りてお礼を申し上げます。誠に有難うございました。

(総務) 稲田隆幸さん



2010年度 市岡日本語教室 行事予定表

2010年7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

17日 遠足(ぎおんまつり)  
30日 ボランティア研修会

2010年8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6日 ボランティア研修会  
7日 区民まつり  
13日 おやすみ

2010年9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

24日 おやすみ

2010年10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

29日 おやすみ

がくしゅうしゃぼしゅうちゅう  
学習者募集中!

にほんご 日本語をべんきょうしたい外国人のみなさん、市岡にほんごきょうしつは、生徒をぼしゅうしています。まいしゅう金ようび、よる7時から8時30分まで。お金はいりません。予約もいりません。きたい時に、いつでもきてください。  
でんわ 080-3846-2581  
e-mail: ichioka\_nihongo\_kyoshitsu@softbank.ne.jp

ボランティア募集中!

市岡日本語教室では、日本語指導担当のボランティアを募集しています。毎週金曜日の夜7時~9時まで、港区民センター(弁天町)で活動できる方。外国語の力や、日本語教師等の資格は必要ありません。外国の方とおともだちになって、やさしく相手をしてくださる方なら、誰でもできます。  
電話 080-3846-2581  
e-mail: ichioka\_nihongo\_kyoshitsu@softbank.ne.jp  
ボランティアご希望の方は、一度見学にお越しください。